

2020年9月

TAC USCPA 講座受講生

TAC USCPA 講座の受講をご検討中の皆様へ

2021年7月以降のUSCPA本試験出題内容の改訂案について(9/7)

AICPA から 2019 年 12 月に出されたドラフト

“Maintaining the Relevance of the Uniform CPA Examination®”

<https://www.aicpa.org/content/dam/aicpa/becomeacpa/cpaexam/downloadabledocuments/2019-practice-analysis-report.pdf> の中で 2021 年 7 月の本試験で出題内容の改訂が予定されており、そのブループリントが 2021 年 1 月に発行される予定であることが記載されています。この AICPA からの情報以外に最近になって複数サイトでこの改訂に関する情報が発信され始めていることを TAC としても把握しております。

現在 TAC では、提携する米国最大手の USCPA 受験対策校である Becker 社と協力して、情報の確認と対応についての協議を開始しており、受講生の皆様への対応が確定次第あらためてご案内いたします。

ただ、これまで幾度とあった出題内容の更新の際も、こうした変更がある論点についてはほとんど出題されないか、配点が低いケースが多く、大切なことは TAC で学習していただく主要論点の基本をしっかり押さえておくことであり、2021 年 7 月以前も以後も今のところ取るべき対策に大きな変更は必要ないと考えています。

いずれにしましても、受講生の皆様が不利になることがないよう、今後確度が高い情報が得られ次第、Becker オンライン演習ソフトの問題が更新されることになり、TAC でも必要に応じて追加の講義、教材・改定レジュメの配布等を今後受講生情報サイト内で無料でご覧いただけるよう情報を発信する予定としておりますので安心して学習をお進めいただきましたら幸いです。

TAC 米国公認会計士講座